

財団法人北海道環境財団 溝渕 清彦



札幌市立定山溪中学校の札幌市中央図書館を使った「調べ学習」をきっかけに、「地域の森から学ぶ森林づくり」に参加させていただいています。

東北の震災や原発事故から、あらためて水の大切さを痛感しています。しかし札幌の水がめである定山溪の森林については、私自身もまだまだ知識不足。地域のネットワークを基盤として、近郊の住民や観光に訪れた方たちとも一緒に学び、森を育て、守っていければと思います。

札幌市内の学校での森林や林業に対する学習プログラムはまだ十分ではないと思うので、ぜひ定山溪から発信していきたいですね。